



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 21 年 5 月 3 日(日)

特別寄稿:能代カップであばんしえマップ配布！ 編

能代のゴールデンウィークといえば「能代カップ」です。今年で第 22 回目を迎え、インターハイ・国体・選抜に次ぐ 4 番目の大会として全国各地からバスケットファンが集まるので、能代を知ってもらおう絶好の機会です。

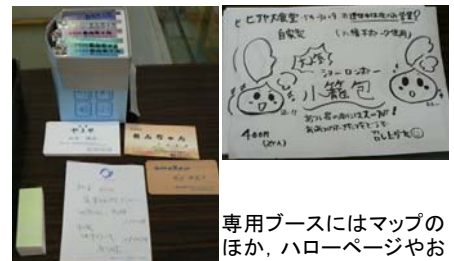
しかし、せっかく能代に来て、キリタンポを食べ、秋田市まで遠出しているというファンの話を聞き、とても残念に思いました。能代にもおいしいお店はたくさんあるのに、来られた方々への情報が何もないからです。

そこで、私たち「ぐるうぷ・あばんしえ」では、去年更新した「あばんしえマップ」をいらした方々に配ることになりました。事前に、メンバーお勧めの居酒屋・スナックなどに、カップ中の営業時間を確認し、ノートにまとめました。また、お店の名刺やチラシをいただき、机に並べました。

当日はマップを 400 枚用意し、来場者やチームの父兄へ配布しました。嬉しいことに、このマップを持って街なかを歩いている人やお店を訪ねた人がいたそうです。これぞマップ効果！

でも、来場者数に対し枚数が不足だったり、配布場所が通路だったので、なかなか足を止めづらかったようで、直接お店を紹介できにくかったり…と反省もたくさんありました。来年は、これら反省を検証し、より気軽に寄ってお話できるようなブース作りをして、さらに多くの方々に能代を楽しんでもらいたいと思います。また、のしろ白神ネットワークの秋田スギ機材と一緒に参加できたらなとも思っています。

文： 小林 さつき



専用ブースにはマップのほか、ハローページやお店の場所やコメント等の情報を追加できるように付箋紙も用意しました。



今年も全国各地から強豪校の選手と関係者、バスケットファンの方々が来られました。